



がん経験者の気持ちのつらさや社会とのつながりに関する
インタビュー調査へのご協力をお願い
【説明文書】



がんサバイバーの気持ちのつらさや孤独感を緩和する社会的ケアに関する研究班（通称：サバつな研）



研究責任者：石川県がん安心生活サポートハウス（石川県済生会金沢病院受託事業）

金沢医科大学医学部公衆衛生学 久村和穂

1. 調査の目的

近年、がんを経験した多くの方が、治療を終えたあとも気持ちのつらさや孤独感を抱えて暮らしていることがわかってきました。また、そうしたつらさに対する支援が十分に届いていないと感じている方も少なくありません。

この調査では、がんを経験された皆さまから「病気をきっかけに感じた気持ちの変化」や「社会や人とのつながりの変化」、そして「つらさが和らいだきっかけ」などについてお話をうかがいます。

皆さまの声をもとに、より多くのがん経験者の支えとなるような支援の形を探り、今後のサポートの向上につなげていきたいと考えています。



2. 研究期間

この研究は、倫理審査委員会の承認を受けてから、2027年3月31日までの予定で実施されます。

3. 調査の対象

2026年3月末までに石川県がん安心生活サポートハウス（石川県済生会金沢病院受託事業）「はなうめ」をご利用されたことのある、18歳以上のがん経験者の方で、調査へのご協力に同意いただける方を対象としています。

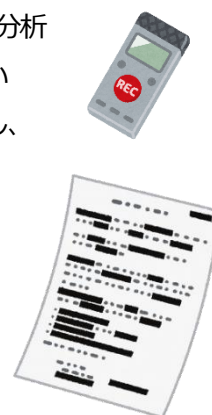
4. 調査の方法

30～60分程度（グループで行う場合は60～90分程度）を目安に、1回のインタビューを実施します。インタビューでは、がん経験後の社会とのつながりやお気持ちについて、感じていることをお話しいただきます。話しにくいことや答えたくない質問には無理にお答えいただく必要はありません。



インタビューの内容は録音し、その後、文字起こしして（逐語録の作成）、分析に用います。また、分析の途中段階で一部の研究協力者の方にご協力をお願いし、研究者による解釈の妥当性を確認する目的で、調査結果の概要をお伝えし、ご意見を伺うことがあります。いただいたご意見は、必要に応じて分析内容の修正に活かします。

分析の際には、個人が特定される情報（氏名や固有名詞など）は削除し、仮名に置き換えるなどの方法で加工します。また、報告や発表の際には、話の内容が特定の個人と結びつかないよう十分に配慮します。



5. 調査への参加について（自由意思）

この調査に参加するかどうかは、あなたご自身の自由なご判断にお任せしています。参加を断っても、また途中でやめても、あなたに不利益が生じることは一切ありません。同意後に気が変わった場合でも、いつでも自由に参加を取りやめることができます。

なお、インタビュー実施後に作成された逐語録は分析や結果の一部に用いられるため、すでに研究結果が論文で公表されていた場合などは協力取り消しには応じられない場合があります。あらかじめご了承ください。

6. 調査への参加によって考えられる影響（利益と不利益）

ご協力いただいた方には、謝礼としてQUOカード5,000円分をお渡しします。また、ご希望があれば、あなたやご家族などが利用できる相談窓口などの情報提供も行います。

一方で、お話しいただく中で、気分が落ち込んだり疲れを感じることがあるかもしれません。その場合は、いつでも休憩したり、途中でやめることができます。回答したくない質問には、答えなくてもまったく問題ありません。



7. 個人情報の取り扱いについて

インタビューで得られた内容や個人情報は、すべて匿名化（お名前などを取り除くこと）されます。記録は研究事務局（＝金沢医科大学医学部 公衆衛生学）で厳重に管理され、研究目的のみに使用されます。

調査結果は、学会や論文などで公表されることがありますが、個人が特定されるような情報は一切含まれません。この調査で得られた情報が、他の研究や第三者の目的に使われることはありません。



8. 調査の費用・運営と利益の関係

この調査は、日本学術振興会の研究助成金（科研費）によって実施されています（課題番号：22K02047）。調査チームの関係者が、企業などから利益を得ていることはありません。

9. 調査結果の公表について

この調査の結果は、医学・公衆衛生・社会福祉の学会で発表されたり、専門誌で公表される予定です。これにより、がん経験者の支援に関する新たな知見が、社会に広がっていくことが期待されます。また、この研究の計画や方法等について、個人情報や知的財産の保護に支障のない範囲でご覧いただくこともできますので、ご希望がありましたら研究事務局にお申し出ください。



10. 倫理審査を受けていること

この調査は、参加される皆さまの人権や安全への配慮について、石川県済生会金沢病院の倫理委員会で審査・承認を受けた上で実施されています。

11. 研究組織・お問合せ先・相談窓口

本調査に関してご不明な点、ご質問、ご相談がありましたら、下記の担当者または相談窓口までご連絡ください。

【研究責任者】 久村和穂（ひさむら かずほ）



石川県がん安心生活サポートハウス ソーシャルワーカー
金沢医科大学医学部公衆衛生学 非常勤講師

E-mail: hisamura@kanazawa-med.ac.jp TEL: 076-234-2108（はなうめ）

【相談窓口・共同研究者】 吉川栄省（よしかわ えいしょう） 教授

日本医科大学医療心理学教室（東京都武蔵野市境南町 1-7-1 日本医科大学武蔵境キャンパス）

TEL：0422-34-3394 FAX：042-372-7381

【共同研究者】

石川県がん安心生活サポートハウス 看護師 木村美代

石川県がん安心生活サポートハウス 所長 龍澤泰彦

東京慈恵会医科大学 客員教授、岩手医科大学医学部 客員教授

NPO 法人がんサバイバーネットワーク 代表理事 高橋都

金沢医科大学医学部公衆衛生学 教授 西野善一



【研究事務局・お問合せ先】

金沢医科大学 医学部 公衆衛生学医局内（担当者：久村和穂）

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1 基礎研究棟 1 階

TEL: 076-218-8093（医局直通） FAX：076-286-3728